

一橋大学全学FD・第2回教養教育シンポジウム

報告書

教養教育の現状と課題

第1セッション 共通科目の改革努力

第2セッション 総合科目の授業実践



2000. 12

一橋大学・大学教育研究機構

目 次

ページ

序 本腰を入れて教養教育論議を	藤田 和也	
シンポジウムプログラム		
写真 (シンポジウム風景)		
目 次		
1. 開会挨拶	藤田 和也	1
2. 学長挨拶	石 弘光	2
3. 第1セッション : 共通科目の改革努力		
司会の言葉	松永 正義	3
① 外国語「英語グループの試行錯誤」	塚田 富治	4
② 自然「サイエンスミニマムー理科離れへの対処」	矢野 敬幸	7
③ 数理「数学における4年一貫教育」	山田 裕理	15
④ 運動文化「なぜを問うスポーツの授業」		
新カリキュラムへの移行後の「運動文化」科目の現状と課題	高津 勝	23
技術・人間関係を知的に創出する授業	早川 武彦	32
4. 第2セッション : 総合科目の授業実践		
司会の言葉	橋本 正博	39
① 教養ゼミ「体験的教養ゼミ論」	青木 人志	40
② 学際テーマ「『人と文化の移動』の講義」	伊豫谷登士翁	52
③ 社会科学「『企業と社会』を担当して」	宇佐美 洋	57
5. ディスカッション		61
6. 閉会挨拶	藤田 和也	66